

Go 4 it!

江戸川区立篠崎第四小学校

校長 鈴木 宏美

担任

令和6年7月12日発行

4年学年便り 7月保護者会号

《本日の予定》

- 1 担任あいさつ
- 2 1学期の様子について
- 3 今年度のあゆみについて
- 4 夏休みの課題について
- 5 その他

1学期中も、体育学習発表会や土曜授業をはじめ、様々な教育活動にご協力いただき、ありがとうございました。あっという間に1学期も終わりに近づき、もうすぐ夏休みが始まります。長い休みならではの経験を積み、さらに成長した子供たちに会えるのを今から楽しみにしています。くれぐれも、事故等には気を付けてください。元気に全員そろって登校して来ることを願っています。

1. 1学期の様子

学習

- 1学期には、108文字の新出漢字を扱いました。これまでに学習した漢字を組み合わせた文字が増えており、3年生までの漢字の復習も大切になっています。家庭での繰り返しの復習が必要となっています。
- 算数では、4つのコースに分かれて少人数指導が行われています。学習する单元ごとに得意不得意のばらつきが見られますので、自分の実態に合ったコースを選択できるように指導していきます。
- 4年生の外国語では、ロシェル先生との授業に積極的に取り組み、天気や遊び、曜日などの表現に慣れ親しみ、楽しんでコミュニケーションをとっています。
- 計算や漢字の問題の丸付けも、自分でできる子が増えてきている一方で、解答を見ずに丸付けをし、間違えたまま理解している子もいます。その後の学力に大きな開きが出てきてしまうので、正確な丸付けとまちがいの直しまでしっかりと行えるように指導していきます。ご家庭でもぜひお子さんの丸付け力をお確かめください。



生活

- ・学校生活では、自分から考えて行動する様子が見られるようになってきて、少し大人びたように感じます。
- ・友達同士の横のつながりが密接になっていく一方で、言葉遣いについて注意することが多くあります。親しき中にも礼儀あり、繰り返し指導を徹底していきます。

2. あゆみについて

1学期間の子供たちのがんばりを認め、自分の課題がどこにあるのかを考えさせ、これからの目標を立てる際の材料にしてください。

終業式に、家庭保管用クリアファイル、表紙、1学期のあゆみ（2枚）を封筒に入れて配布します。封筒に押印欄がありますので、押印の上、空になった封筒を2学期始業式に持たせてください。クリアファイルと中身はご家庭で保管ください。2学期以降は、あゆみを封筒に入れて持ち帰らせますので、持ち帰りましたらその都度クリアファイルに保管ください。

3. 夏休みについて

夏季休業日 7月22日(月)～8月31日(土)

☆過ごし方（「しの四小・夏休みの生活」資料参照）

- 家庭の手伝いをさせてください。
- できるだけ規則正しい生活を心掛けさせてください。（家庭学習、食事、運動、睡眠）
- 交通ルールや花火遊び等の決まりを、再度確認してください。（特に、自転車に乗る際の自転車ルール、遊び場所のルールやマナー）
- 普段よりも、お子さんの生活を気に留めてください。（服装・持ち物・運動）
- 携帯電話・インターネット・ゲーム・iPadを使うときは、学校のルール、家庭のルールをしっかりと守らせてください。（SNSルールの確認を）
- 夏休みならではの体験を、ぜひたくさんさせてください。

☆夏休みの課題について

「家庭学習の習慣化のチャンス」 ※1日30分は学習しましょう。

①夏休みの学習帳（夏にパワーアップ！）

1年生から4年生までの総復習問題です。丸付けを必ず行い、お子さんにつまずき部分がないかを見てください。（子供が丸付け、保護者がチェックでも構いません。）間違いがあった場合には、必ず直しをさせ、間違ったまま覚えないようにお声掛けください。

②図工「環境をよくする絵画コンクール」

配布する手紙を参考に、出品するポスターを制作します。四つ切画用紙で、画材は自由。標語を必ず入れるように決まっています。

③読書感想文

400字詰め原稿用紙 2枚半から4枚目の2行目以内で書きます。夏休みのドリルに付いている「読書感想文の書き方」や、3年生の国語で学習した「説明文の家」を使うと、書きやすいかと思います。ぜひ、ご活用ください。自分の意見や考えを決めて、丁寧な字で習った漢字を使って書くようにします。用紙を重ねて折り曲げて提出します。

(参考) 青少年読書感想文コンクール課題図書 (中学年)

			
<p>最上一平 作 マメイケダ 絵 佼成出版社</p>	<p>山本悦子 作 平澤朋子 絵 岩崎書店</p>	<p>高津修 遠藤義人 文 長崎訓子 絵 福音館書店</p>	<p>ディー・ロミート 文 ズユエ・チェン 絵 千葉茂樹 訳 光村教育図書</p>

④自由研究 (テーマを決めて、実験や観察、見学や体験のまとめ、調べ学習等)
9月9日(月)～13日(金)の夏休み作品展に展示します。

※図書館の本を利用して自由研究を行うと、「図書館を使った調べる学習コンクール」に応募することができます。その場合には、使用した図書館名・本の名前が必要になるので、記録をお願いします。詳細は、これから配付する要綱をご覧ください。

《研究例》

★理科に関係があること

- ・昆虫や動物などの生き物の観察や研究
- ・雑草や花、樹木など植物の観察や研究
- ・天気や気象に関する研究
- ・電気のはたらきを利用した研究

★社会に関係があること

- ・ニュースで話題になっている出来事をさらに詳しく調査する
- ・東京都や23区などについて詳しく調べる
- ・都道府県調べをする(特産・特徴など)
- ・ごみや水の学習を深堀りする
- ・探検し、写真を入れたオリジナルマップをつくる

★国語に関係があること

- ・漢字の成り立ちなど、漢字に関わる研究
- ・四字熟語やことわざ、慣用句の意味や成り立ち
- ・ローマ字の研究
- ・落語研究

★その他

- ・パソコンを使った作品を作る
- ・日記、旅行記、博物館などの施設めぐり
- ・旅行先の名所や特色、産業など
- ・新聞の社説の視写・意味調べ・要約
- ・世界のあいさつや数字、色の言い方など、外国語の学習を基にした調査

⑤ドリルパーク

1学期中に学習した範囲を中心に、ドリルパークから課題を配信します。計画的に学習をすすめられるようにお声掛けください。



●その他に取り組むとよいもの

・1学期の復習

漢字練習や計算練習など、ノートを作って1学期のドリルをもう一度学習すると、よい復習になります。また、夏休みドリルについているQRコードから、デジタルドリルや動画コンテンツ（バーチャル社会科見学）などに取り組むのもよいでしょう。

・タイピングの練習

ホームポジションに慣れる、画面を見て文字を打ち込むなど、目標を決めて取り組むとよいです。

・図工の作品づくり

「メトロ絵画展」「ゆうちょアイデア貯金箱コンクール」など、挑戦してみてもよいでしょう。

4. お知らせとお願い

●学習用具（道具箱・絵の具・習字道具・防災頭巾）の点検を！

- ・道具箱の中身・記名の確認をよろしくお願いいたします。色鉛筆や絵の具の補充、習字用具の点検もお願いします。
- ・持ち物の名前や学年・クラスが薄くなっている場合があります。上履きや体育着の記名の確認もよろしくお願いいたします。
- ・校帽が汗でよごれている場合がありますので、洗濯をお願いします。

●2学期始業式について

- ・9月2日（月）始業式 ※個別登校です。
持ち物・・・夏休みの宿題 あゆみ用封筒 防災ずきん 筆記用具
水筒 連絡帳 上履き ぞうきん1枚 洗濯ばさみ
夏休みに借りた本 道具箱



自由研究・自由工作は、夏休み作品展に合わせて、9月3日（火）・4日（水）に持ってきます。それまでご家庭で保管ください。

●今後の予定について

夏休みの水泳指導

7月23日（火）・26日（金）の2回です。

印もれ、記入漏れ、忘れ物がないように、よく確認をお願いします。

主な2学期の行事予定

- | | |
|-----------|------------------------------|
| 9月 2日（月） | 始業式、B時程4時間授業、登校班会議（4校時）、給食なし |
| 3日（火） | 給食始、登校班での登校始（9月13日（金）まで） |
| 4日（水） | 江戸川っ子スタディウィーク（10日まで） |
| 6日（金） | 身体測定 |
| 23日（土） | B時程4時間授業、土曜授業公開・引き渡し訓練 |
| 10月19日（土） | B時程3時間授業、土曜授業公開 |
| 11月 8日（金） | 50周年記念式典（詳細は2学期にお知らせします） |
| 18日（月） | 個人面談（27日（水）まで） |
| 12月 7日（土） | B時程5時間授業、学習発表会 |
| 12月25日（水） | 終業式 |

●学力調査の結果について

5月に、2年生から6年生を対象に、校内学力調査を実施しました。この調査結果を基に、本校児童の学力の実態把握に努めるとともに、今後の指導や本校の学力向上に生かしていきます。

1学期の「あゆみ」と一緒に、個人ごとの学力調査結果をお渡しします。今回の分析と照らし合わせて、お子さんの現状を把握し、良かったところは、さらに向上できるよう、また、できなかったところは、夏休みに重点的に学習に取り組むなど、今後の学習の参考にしていただければと思います。

○国語

観点別 平均正答率	知識・技能	思考・判断・表現
学年平均	65.2	62.4
全国平均	67.5	66.6

領域別 平均正答率	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
学年平均	72.1	53.9	66.0
全国平均	75.1	58.4	68.1

【結果から】

「知識・技能」「思考・判断・表現」どちらも全国平均を下回りました。領域別においても全国平均を下回りました。

【今後の指導】

「読むこと」の指導においては、引き続き、音読指導や文章構成を捉える学習を授業に取り入れ、さらに読む力を高めていきます。「書くこと」についても、おおまかな構成を決めてから文章を書かせるなど、ノートや作文などで繰り返し指導していきます。語彙数を増やしていくためにも、辞書を活用して意味を調べる活動や読書活動を積極的に取り入れていきます。

○算数

観点別平均正答率	知識・技能	思考・判断・表現
学年平均	78.3	63.1
全国平均	77.9	61.8

領域別平均正答率	数と計算	図形	計測
学年平均	75.2	73.1	71.1
全国平均	73.9	72.3	71.4

【結果から】

観点別で見ると、すべての観点で全国平均を上回っています。しかし、筆算などの計算は確実にできる児童が多いのですが、文章問題や式から問題を考える力が課題となっています。

【今後の指導】

「数と計算」「計測」においては、毎週金曜日のベーシックタイムで、引き続き基礎基本の定着を図っていきます。また、発展的な問題にも積極的に取り組めるよう計画していきます。

「思考・判断・表現」の観点ですが、各単元のテストでも正答率が低い傾向にあり、特に活用力問題は、文章を読み解く力が課題となっています。授業の中でも意図的に「考える時間」を確保し、自分の考えを表現する時間を大切にしていきます。計算ができるだけでなく、その過程での考え方を大切に引き上げ、さらに理解を深めていきます。

「図形」においては、前の学年からの学習を復習し、基礎基本の定着を図っていきます。また、コンパスや分度器などの器具を使う技能も、確実に定着できるように繰り返し練習していきます。